くじ引き特賞：無双ハーレム権

6

Grand Prize: Unrivalled HAREM TICKET

原作 三木なずな（GA文庫／SBクリエイティブ刊）

漫画 長谷見亮

キャラクター原案 瑠奈璃亜

YJC DIGITAL

YOUNG JUMP COMICS

SHUEISHA

6
くじ引き特賞：
無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled
HAREM TICKET
原作　三木なずな
（GA文庫／SBクリエイティブ刊）
漫画　長谷見亮
キャラクター原案　瑠奈璃亜

くじ引き特賞：無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled HAREM TICKET
6
原作 三木なずな（GA文庫／SBクリエイティブ刊）
漫画 長谷見亮
キャラクター原案 瑠奈璃亜

くじ引き特賞：
無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled
HAREM TICKET
登場人物紹介
ひかり
エレノアの面影を残す少女。その正体は、カケルがエレノアを使い続けたことで生まれた二人の娘。意のままに魔剣の姿に変身できる。
エレノア
手にした人物を操る魔剣……のはずだが、カケルを乗っ取れずに彼の愛剣となった。カケルの意思に語りかける時やくじ引き所では、少女の姿になる。
結城カケル
『どんな能力も777倍』になるスキルを手に入れ、異世界に転移した少年。その能力を発揮して様々な事件を解決している。

前巻までのあらすじ

ごく普通の少年・結城カケルは、ある日、不思議な空間にあるくじ引き所で「どんな能力も777倍」になるスキルを手に入れ、異世界へと転移する。そこで様々な事件を解決する中、カケルはお金のやりとりや敵を倒すことで「くじ引き券」が手に入ることを知る。くじ引きで手に入れた新たなスキルやアイテム、そして美女との出会いや壮絶な戦い……充実した異世界暮らしを堪能するカケル。

突然現れた娘・ひかりに戸惑いを感じつつも、カケルは自分なりの家族愛でひかりに接していた。そんなある日、ドラゴンの調査に乗り出したはずのヘレネーの部隊が壊滅したとの報が届く。かつてないほど強大な存在であるレッドドラゴン・オリビアの前に、ついに倒れるカケル……。しかし、これまでカケルに救われた多くの仲間たちが世界の危機に駆けつけた！　勇敢なる仲間たち、そしてエレノアとひかりが、メルクーリ王国の存亡を賭けて立ち上がったその時――！

CONTENTS

Grand Prize: Unrivalled HAREM TICKET 6

目次

投てき部隊
第二陣
構え――!!
ホメーロス商会製
魔法武器
ガンダールヴ
第25話
両の手に光を!
蘇れ、777倍の男!

魔力鉱石
オリクダイトを核として
作られた武器で
魔法付与効果を十数倍に
高めることができる
※値段はお高め

投てき（スローイング）！

爆発（エクスプロージョン）！

すごい威力だ！
ワァァァ
しかし
こんな高価な武器を
使い捨てにして
いいのか？
かまいませんわ！

オーホッホッホッ
これも先行投資!!
我が商会の武器でレッドドラゴンを倒す…これ以上の宣伝効果はないですから!
みなさーん!
ドドドドドド
ホメーロス商会を中心に我々ロイゼーンの商人が揃えた最高の武器が使い放題ですぞー!
サラマス!ありがたい!
頼むよアレクシス!
よし!みんな遠慮するな!追撃いくぞー!
応!!
オーッ

しかし
すまないね…
ミウ
ザワ
ザワ
どうして
謝るんです
サラマス様
いや…
こんな危険な場所に
来てくれるなんてね…
ザワ
ザワ
そんな…
お気になさらないでください
私が自分で決めたことです！
私の所にいた時より
ずっと立派になった
カケル様に
よくしてもらって
いるのだね

はい！

ホメーロス商会製
大型魔獣捕獲兵器
グレイプニル

拘束術式発動!

キィィィ
ビギギ
ビギ

!?

途中で爆発した…？

いえ
あそこに！

させない
もん！

次はこちらから行くぞ!!

はあああああっ!!

総員！
全火力を集中!!

畳みかけろ
——ッ!!

すごい…ドラゴンに勝ってる！
人間ひとりひとりは弱いが護るもののために団結し想像以上の力を発揮することもあるのだ

わたしの……

護りたいものは……

ザザ ザザッ
今生の別れだね人の子
あっさりとしたもんだな
コレハ…
ザザッ
ドラゴンのあたしには時間はあまり関係ないからね
コレハダレダ…
ザアアア
そうかじゃあまた来世
うん…また来世…
アア…ソウダ…
ワレハヒトノコ…ト…
ザザッ

なんだ!?
爆発した!?
バギ
バギ
!?

ドガッ
ゴッ
ドオオオオオーン

あっ…
なんて
魔力の濃さ…!!

ゴオオオオオ
なんだ!? あの姿は・・・
まさか・・・
また強くなったというの・・・!?
ドッ

黒雷驟雨
ドドド
ドドド

ドガガァァァン
ドォォン
ドォォォン
ああああ！
きゃあああ！

一瞬で形勢が逆転した…
これがレッドドラゴンの真の力…!!

ゴォォォォ…
お姉ちゃん…今の雷あのドラゴンなのかな…
ザワ
ザワ

そなたたちカケル殿を知っているのか？

イリス様！

はい！私たちカケルさんに助けてもらったことがあって

そうだったか

カケルってあの魔剣使いのユウキ・カケルのことかい？

山のような巨人を一瞬で倒してしまったと冒険者の友人に聞いたことがあるよ

私も聞いたことがあります

ロイゼーンに攻めてきた蛮族たちをたったひとりでやっつけてくれたとか

魔剣使い…

ザワ

ユウキ・カケル…

きっとドラゴンも倒してくれる…

ものすごく強いってうわさで…

ザワ

ザワ

!

!

!

カケル…
ユウキ・カケル…
魔剣使い…
どうかこの街を救ってください…
あのドラゴンを…
カケルさん…
カケル…
主…
カケル殿…
ご主人様…
ユウキ・カケル…

カケル様…
どうか
この国を…

ハ
魔剣使い
ユウキ・
カケル…!!
アッ

ポワ…

おかあさん!
声が聞こえる!
うむ…

みんな祈ってる…
大切な人を
護りたいっていう
気持ち…

すごく
あったかい…

ひかりよ
戦いとは
どういうことか
お前の答えは出たか。

うん…!!

ふっ…

貴様もいつまで寝ているつもりだ!
我を振るう者よ!!

ズズ
オオオオ
あれは…
ああ…!!
やっと
この時が…!!

ゴオォォォォォォォォォ
待たせたな！

カケル様!!
エレノア!
ひかり!
応!!
おとーさああああん!!

さぁ…
いくぜ
オリビア!!

第26話
さらば紅き竜!!
驚愕、超絶、魔剣二刀!!

おとーさん
ごめんなさい
わたし…
ひかりが
無事なら
それでいい
怖い目にあわせて
すまなかったな

おとーさん…

フッ…一刀になって
さらに力が
増したようだな
だがいいのか？
ひかりを戦わせたく
なかったのだろう？
いや…
いいんだ

寝てる間もちゃんと感じてたぜ

ひかり自身が戦う理由を見つけたことを

オオオオ

オリビア…
ずいぶん
姿が変わったな

オリビア…

全能力
777倍!

わたしも戦う！

オリビアは
前と比べ物に
ならないくらい強い！
それにまだ
あのブレスを
撃ってません！
気をつけて…
カケルさん!!

え…
止めた⁉

い…今…カケル様は攻撃したの!?
は…速すぎて見えない…
まだまだこんなもんじゃないぜ
ギロッ

黒い雷…！
カケルさん
避けて！

なんて出鱈目な強さだ…!
すごい…ご主人様!!

ゾゾン ッ
主!!
またあのブレスか!?
カケル様避け……
!!

ゴオォオオォォ…

ゴゴゴゴ…

この街は…
おれたちが…

護るんだああああ!!

ドオオオ

ゴオオオォ…
シュウウウ
オオオオォ

切り札を破られてもなお覇気は衰えず…か恐るべき奴よ…
…ああ

ケリをつけるぞ

オリビアアアアアア!!
はああっ!!

オオオオオオオ…

オリビア…

お前は間違いなく最強の相手だった
全生物の頂点に君臨する竜…
お前と戦えたことはおれの誇りだ
本当に楽しかったぜ！
だがお前の命はもう限界のようだ…
終わりにしよう

うおおあああああ!!

人の子…

あいたかった…

ドォォォォォ

ガッ

オォォォォ

第27話
愛する者たちへ……
苦難を越えたその先に♡
ヒ
ヒ
パ

寝ている間に見た夢…

いや…あれはおそらくオリビアの記憶…

オリビアにも大切な人がいたんだ

それが奴の執着の理由か
フン…くだらぬな……
……くだらぬ…夢よ……
最後におれに向けた言葉
あいたかった…
あれはオリビアの勘違いだったのか？それとも…
……
まあいいか

いい女だったぜ
オリビア！
おとーさーん！
それは…卵か？
どこから
拾ってきたんだ？
ドラゴンが
きえたところでね
ひかってたの！
ひかり！

転生…か
寿命を迎えたドラゴンが卵に戻って生まれ変わることがあると聞く
詳しい条件は知らんが

転生ねぇ…

ちなみにすぐに■化するそうだぞ？
ピキ
パキッ
え？

みゅー！
パカッ
!?
バッ

わっ！

ペロ
ペロ

みゅーみゅー

あはは！かわいー！！

みー

これってもしかして…

ああ ひかりを親と思ったようだな
…危険はなさそうだ

こうして
レッドドラゴン
オリビアとの
長い戦いが終わった

レッドドラゴン討伐…
その報は瞬く間に
世界中を駆け巡った
本来
レッドドラゴンは
不可避の災害であり
通り過ぎるか
死を待つことでしか
解決法はなかったからだ

パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
竜を討伐せし
魔剣使い…
そのおれがいる街
ロイゼーン…
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
噂が
広まるのは
必然のことだった…

はあ…
やっと終わった…
ん
お疲れ様でした
ご主人様！
ああいう格式ばった
パーティーは
肩がこって困るぜ
貴族の方々に
ずっと話しかけられて
いましたからね
この国を救った
英雄だ！
って
はは…
……
それより問題は…
カッ
カッ

レッドドラゴンとの
戦いのせいで
ムラムラが
おさまらないことだ…

カケルは
お待ちして
おりました

みんなどうして…
カケルさん戦いのあといつもムラムラしちゃうでしょう?
お見通しですわよ
だからみんなで集まろうと相談していたのだ
カケルの気の済むまで…抱いていいよ♡
…ありがとうみんな!

あの…私
幽霊だけど
いいの…かな？
もちろんだ
タニア
みんなと街を
護ってくれて
ありがとうな
ひゃあっ
んっ…
みんなを護りたいと願う
お前の気持ち…
ずっと感じていたぜ

これからはおれが
お前を護ってやる
幽霊になって
よかったと思うくらい
幸せにしてやる
はあああ…っ
カケル…♡
私…変なの…
身体の奥が
熱いよぅ♡
こんなの初めて…
どうすればいいの？

大丈夫だ♡
主に全て
委ねればいい
もっとすごい
初めてを
教えてくれる
からね♡
うん…
カケル…♡
あっ♡
カケルっ♡
ああああぁ♡

あああああっ♡♡
ぎゅうう
カクんっ♡
にゅぷぷっ♡
感じたことがない
あったかさが
伝わってくる…
あっ♡
あっ♡
あっ♡
すごく
あったかい気持ち…
ちゅぷっ♡
くちゅ♡
くちゅ
ちゅぷっ♡

私 幽霊なのに
こんな気持ちに
なれるんだ…♡
あっ♡
あっ♡
あっ♡
ずちゅ♡
ぐちゅ♡
くちゅ♡
おなかっ おくっ♡
ハァ ハァ♡
ハァ♡
カケルは
やっぱり
すごいね…♡
あっ♡ あっ♡ あ～っ♡
ちゅぷっ♡
あっ♡
そこっ
すごっ♡
ありがとう…
カケル♡♡♡
あぁ あっ♡
トントンって♡
あっ♡
カケルっ 私っ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
あっ♡
あ～～っ♡

あっ♡
あっ♡
私 幽霊だけど
これからもよろしくね♡
あ♡
ゾクゾク
ゾク♡
ああぁあぁぁ♡
ゾクゾクゾク
ビクッ
ハァ
ハー
ハァ
きゅう〜
タニアちゃん!?
初めてだし
こうなるよね
タニア殿
ゆっくり休め♡

カケルさん…♡
ハァ
ハッ
ハァ
元気になってよかった♡
本当に心配しました…
ぱちゅ♥
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅっ♥
イオ おれはもう大丈夫だ
きゃっ
どこにも行かないよ
ずっとお前と一緒だ これからも共に冒険しよう
あっ
ちゅっ
ズク
ズク
ちゅっ
ちゅっ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
うん カケルさん♡

新しい魔物と
戦って
新しい宝を探して…
他の国を
旅するのもいいな
心躍るような
誰も経験したことのない
冒険を一緒にしよう
うん！
カケルさん♡♡♡

主…この度はすまなかった…
ハァこハァこハァこ
やはり私は主の助けには…
そんなことはない！
ぎゅっ
ズップ
ズプ
ズッ
ズッ
ナナは戦いを重ねるごとに強くなっている！
負けたならまた強くなればいい！
主…♡
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ

あああ♡
お前の戦う姿は綺麗だ…
おっ♡
お♡♡ーーーっ♡♡
これからもおれにその姿を見せてくれ
パーンッ♡
パンパンパンッ♡
パーンッ♡
ハァ
ハァ
ハァ
ああ…もちろんだ我が主よ…♡

主よ…覚えているだろうか
初めて夜を共にした日約束してくれたこと…いつかドラゴンと戦わせてやると…
その約束を守ってくれて嬉しかったぞ…♡
いつまでも共に戦おう…主♡
カケルさんこれからも一緒に冒険しましょうね♡

ごひゅじんさま
おふかれさまれひた♡

カケル
いっぱい
がんばっられ♡

ミウ…っ
メリッサ…っ

ミウ 前線で
手伝ってくれて
ありがとうな

いえ…私は
みなさんと違って
戦えないですから…

そんなことはない
すごい勇気だったぞ

ありがとう
ございます♡

サラマス様に
言われました…
ご主人様のところに来てから
幸せそうだと…
私…
ご主人様に出会えて
本当に幸せです
はい
ご主人様…♡
ああ…
これからも
おれだけの
メイドでいてくれ

あっ
メリッサ
今回は本当に
世話になったな
あっ
ダメっ
カケルっ
あぁっ
ううん…
私こそカケルに
助けてもらって
ばかりだから…
力になれて
嬉しかった…
カケル……

これからも
いつでもおれを呼べ
困った時は
必ず助けてやる！
あっ♡
あっあっ♡
はああ～～～♡
うんっ
あっ
じゅぷっ♡
ずぷっ♡
ずっ♡
じゅぽ♡
ずぷっ♡
ありがとう
カケル…♡♡♡

デルフィナもヘレネーも二人とも見事な采配だったな
おっ
ズプッ
おっ
ずごっ
おほっ
はあ、はあ、
ズルッ
たぷっ
あれがなければオリビアにかなり苦戦していただろう
デルフィナはよくあれだけの武器を手配してくれた
はっ
はっ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ユウキさまっ
あっ

他の商会や冒険者ギルドが団結できたのは全てデルフィナのおかげだ
ありがとうなデルフィナ
もったいないお言葉…♡

ヘルネーは…
今回の戦いは
最初から最後まで
オリビアと向かい合い
前線に立った
想像もできない
恐怖だっただろう
よく頑張ったな
カケルさま
あっ
お前の
この国の民を
守ろうとする
意志の強さ…
それが
オリビアを
阻止したんだ

カケルさまぁ♡
ああああっ♡
メルクーリ王国
第三王女
ヘレネー・
テレシア・メルクーリ
マイプリンセス
おれの姫よ
じゅぷっ♡
ずぷっ♡
じゅぽっ♡
ずぷぷっ♡
ずぷっ♡
はい…
ありがとうございます…
カケル様♡

翌朝

どーーーん

……

ハーレムの増員を…

バターン

ミウー。

……

なるべく急ぎで!

報酬はいくらでも払う！商隊の警備を…
断る
はあ…
ぐでー
…
断る

第28話 新たなる戦い!! 美女賢者と奪われた精力!?

ドラゴン退治の英雄さんなんでそんなに疲れてるの？
フィオナ
最近 いろんな国や地方の貴族や領主たちがおれを雇おうと屋敷にやってきてさ…
相手するのも面倒になったんで逃げてきたんだよ
そんなに噂が広まってるんだね
ザワ
この街に移り住む人が急に多くなったのはそのせいかな
そうなのか？
ザワ
ザワ

オリビアとの戦いからもう一ヵ月が経った

仲間たちや今まで出会った多くの人々と協力しあったあの激しかった戦い…

だが今では屋敷に来る胡散臭い連中の相手ばかり…

なんだかやる気が出ないんだよなぁ

ス……

老婆…？
変わった声だな

油断するな
こやつ
人間ではない
!!

おれが結城カケルだ
あんたは？
なんの用だ？

私は
オルティア…
ただの
オルティアと
覚えてください

私は巡礼の旅をしているのですがドラゴン退治の英雄の噂を聞き
是非ともそのご利益を賜りたく…
握手をしていただけないかと…
スッ…
…罠か？いや…エレノアもいるしなんとでもなるか…
いいぜ
トッ

!?
ぐわああああッ!?

なんだ⁉
力が…
吸い取られている⁉
やはり
罠だったか⁉

!!

ゴゴゴゴゴゴ…
これは予想以上だわ
なっ…!?
サラ…
ザザッ

シュアアアアァァ
シュル
シュル
シュルルッ

パーアアアアアア
ポインッ
ぴっ!
ぴっ!

ふう…
こんな若さまで戻れるなんて…
さすがはドラゴン退治の英雄カケル・ユウキね

ドカーン

抱きたい…!!

あなたのおかげで
回復できたわ
ありがとう
何かお礼を
させて
くださいいな
抱かせろ…と
言いたいところだが
何をしたんだ?
いつもは
抑えきれないくらいの
衝動があるのに…
それは
そうでしょうね
私が
あなたの精気を
吸い尽くしたから
ペロ♥
……
は?

ちょ…待て待て待て！
戻ってくるんだろうな!?
おれの777倍は!!
大丈夫よ
たぶん…

コケコッコ
うおおおおお!!
よっしゃあぁ
完全回復!
やるぞ!
オルティア!

なコ!?
ゴゴゴゴゴッ!!

しわっ
まずは
握手を…
まさか…

ぐおおおおお…
ギュン
ギュン
ギュン
ワワワワワ
トゥーン
あ…朝一番のギンギンが…こうも簡単に…
ヘナァァァ
ごちそうさま
拝むな！

この姿になるには
いつもなら
1000人近い
精気が必要だけど

あなたなら
ひとりで
事足りそうね

私は若さを
維持するため

そして
あなたは
私を抱くため…

きゃあっ！
カケルのえっち！
ギャー
メリッサか
どうした？
あら 不死の聖女
メリッサまで
手なずけて
いたのね
む…？
ムッ
カケル…
この無礼な人は
誰？
こいつはオルティア
昨日からの客人で…
オルティア…？
まさか…
大賢者オルティア!?
有名なのか？

そうだよ！
数多の英雄たちの陰に
その姿ありと言われる
伝説の助言者で…

闇に堕ちる前の
覇王ロドトスに
天下取りの
道標を示したとか
いろんな逸話が
あるんだよ！

私はオルティア

ただのオルティアよ

今は神が降りてこないから無理

作家かお前は！

メルクーリ城

王族が集まっている？

ガッ

ガッ

ええ それも世界各国からすごい数よ

男爵の位をメルクーリ王国とカランバ王国
それにシラクーザ王国とアイギナ王国
コモトリア王国からももらってきたわ
それってたしか…
この世界の五大王国…だったよな？
アイギナ王国
シラクーザ王国
カランバ王国
コモトリア王国
メルクーリ王国

爵位ってそんなに軽々しくもらえるものなのか？

ガッ

この女ならできるだろうな

ガッ

マジか…

ガッ

…で？本当の狙いはなんだ？

地位や権力なんかでおれが喜ばないことはわかっているはずだ他に何か目的があるんだろう？

これは…
全員が
王族なのか

ザワ
ザワ
ザワ

ええ
五王国の
王族と側近
そして…

各国を代表する
麗しの姫君たち…
カランバ王国
女王
リカ・
カランバ
コモトリア王国
第十三王女
アウラ・
トリデカ・
コモトリア

彼女らにもお越しいただいたわ
メルクーリ王国第四王女
イリス・テレシア・メルクーリ
アイギナ王国第一王女
セレーネ・ミ・アイギナ

五王国の
女王や王女を全員
ハーレム入りさせる…

というのは
退屈かしら？

第29話
英雄と、五国を狙う闇の襲撃！

魔剣使い
ユウキ・カケル殿
カランバ王国
シラクーザ王国
コモトリア王国
先日の
レッドドラゴン
オリビア討伐の功績で
アイギナ王国から
男爵の位を
授けたいという
申し出があった
本来ならば
各国に出向かなければ
ならぬところだが
特例として この場で
授与を行うこととなった
よろしいか？
ああ
では
式の準備を
イリス

〰〰〰〰…っ！

冗談じゃないわ！

ザワ
ア…アウラ様っ
ザワ
コモトリア王国 第13王女
アウラ・
トリデカ・コモトリア
カランバ王国 女王
リカ・カランバ

我が女王の言う通りですよ アウラ様

ズッ

カランバ王国 政務官
オロス

なに？

国境付近のサリラの街はもともと我らの領土

コモトリアの民が増え勝手にコモトリア領と名乗り始めた故に奪還せざるをえなくなっただけのこと

それで我が女王に罵声を浴びせるなど筋違いも甚だしい

それとも…

難民が増えているのは
コモトリア王国で
何か起こっているから
ですかな？
それは…
まずいな
仲の悪い国同士…
ってことか
皆々様
ご静粛に！
ここは
英雄ユウキ・カケル殿を
称える祝典の場
国同士の問題は
この場では
お控えいただきたい！

おー
イリス
かっこいいな！

ザワ
ザワ

あの二国は
落ち着いてからの方が
いいだろうな
そうね

ではまず
シラクーザ王国から
どんな姫に
会えるかな

はい

あれーっ

他の国は美女揃いなのにシラクーザだけムキムキ戦士の国…なんてことはないよな？
次はアイギナ王国…だったか…

アイギナ王国 第一王女
セレーネ・ミ・アイギナ

こんなちょっと強いだけの男にこれを渡すために長旅させられたの？
殿下…！

ずいぶん破天荒な王女もいるもんだな
ああ…
だが嫌いじゃないぜ！
あ…ああ

ザワ
ザワ
なんだか
御大層なものを
もらった気分だ
４つの国の爵位を
同時にもらうなんて
前代未聞よ
前代未聞ね
そりゃ面白い
で…オルティア
爵位を授かると
どうなるんだ？

まずひとつに
各国への出入りが
自由になるわ
さらには
五国からの
様々な援助や
協力を得ることが
可能となり
五国内での
戦闘行為も許される
けれど いいこと
だけじゃない
各国からの要請に
応えなければ
いけないこともあるわ
ザワ
ザワ
イザコザに
巻き込まれたりも
するってわけか

できれば
お前を抱いてからが
よかったんだけどな

！

そのためには
もっとたくさん
精力を溜めておく
ことね♡

ザワ
ザワ
おかわりはいかがですか?魔剣使い殿
ザワ
ザワ
ザワ
もらうぜ
ザワ
ザワ
ザワ

ドパ
ドパ
ドッパ

そんなサービス頼んだ覚えはないぜ?

オオオオオオッ

なんだこいつら…!?

侵入者だ！衛兵 皆を守れ！

御意！

女王を守れ！
城内へお下がりください！
賊め！斬り捨ててくれる！

リカ様
こちらへ！
ドッタッ
リカ様！

すまない
怖い思いを
させちゃったな…
怖い…？
わからない
でもたぶん
大丈夫
魔剣使い殿！
陛下を
お助けいただき
感謝いたします
我々は城内へ
避難しますので…
ああ
頼んだぜ

近づくな変態！

私を誰だと思って…

!!

ふたりとも怪我はないか？

なんだ!?
魔物だ!
きゃーっ!!
ど…どうなってるんだ!?

おのれ魔剣使い！
死にかけの竜を殺した程度でいきがるなよ！
死ねえええっ!!
死にかけの竜だと？

オリビアは
お前の千倍は
強かったぜ

!
!?
あっ まだ
いやがったか！
待て！
カケル殿！
今は来賓の護衛を
優先してくれないか
…ああ
そうだな
ザワ
ザワ

あの襲撃はお前たちの差し金だろう！

馬鹿を言うな！我が国の人間も襲われたのだぞ!?

ふん…演技ではないとどうして言える！

貴様…言わせておけば！

オルティア敵の心当たりは？

偶然の襲撃とは思えないわ

どこかの国と手を組んでいるかもしれないけれどそれぞれの国に狙われる理由がある…

もしくはお互いを疑心暗鬼にさせることこそが目的なのかも…

お集りの皆様…

この度の城内警備の失態 謹んでお詫び申し上げます

怪我人は責任をもって我が国の施設にて治療をいたします

ご覧になった通り あの刺客は魔物でした

おそらく 我々五王国の不信をあおり関係を断とうと目論む者の人間への宣戦布告！

カケル様…いえ ユウキ・カケル!!

此度の襲撃者討伐の功績も加味し メルクーリ王国は貴殿に

子爵の爵位を授けます!!

メルクーリ王国第三王女
ヘレネー・テレシア・メルクーリの名において
汝に勅命を与えます！

逃走した敵を
捕縛または
排除なさい！

方法は
問いません！
隣国への逃亡を
確認した場合は
その国に入国し
徹底交戦なさい！

はっ！謹んで
拝命いたします
ヘレネー殿下！

魔剣使い
結城カケル！
我が姫の名にかけて
必ずや敵を
見つけ出します！

カランバ王国

くじ引き特賞：無双ハーレム権⑥（完）

描き下ろし
くじ引きお姉さんだって、引いてほしい!?

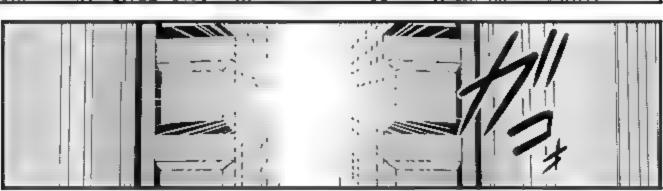
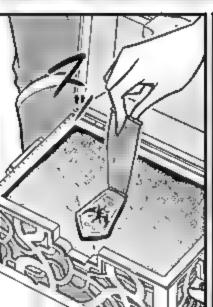
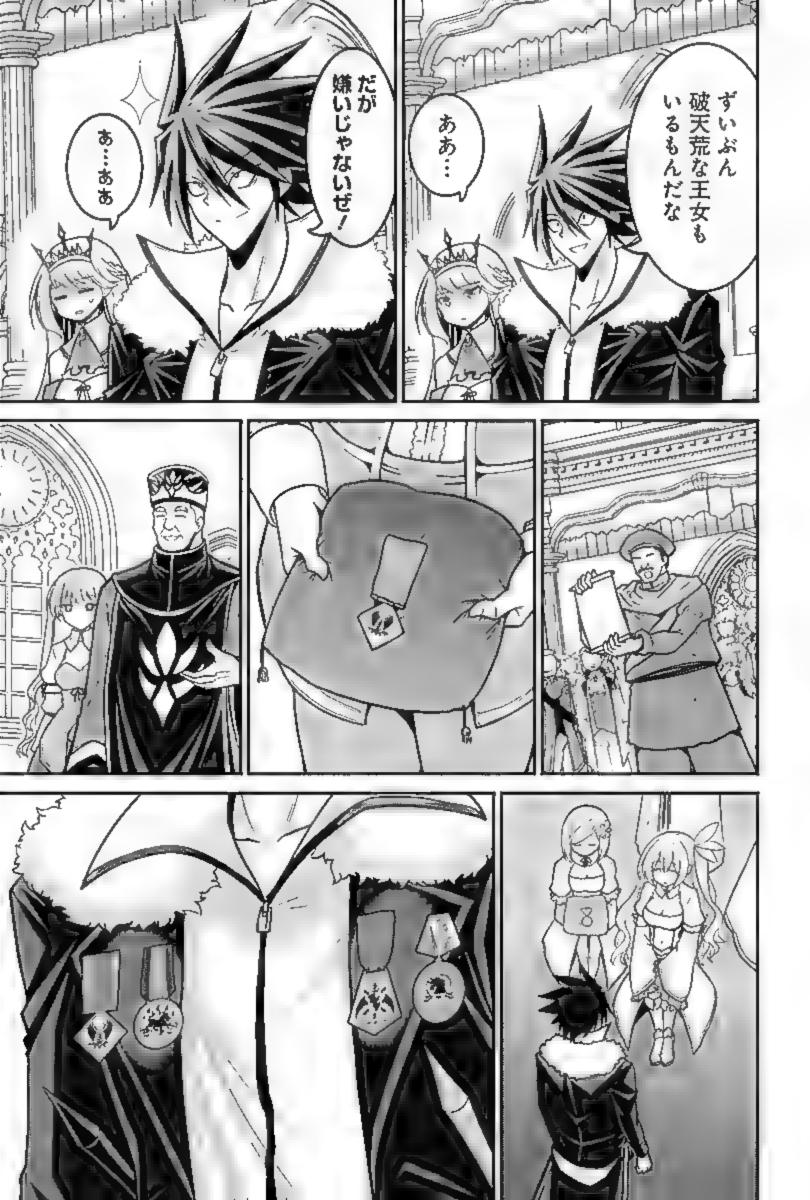
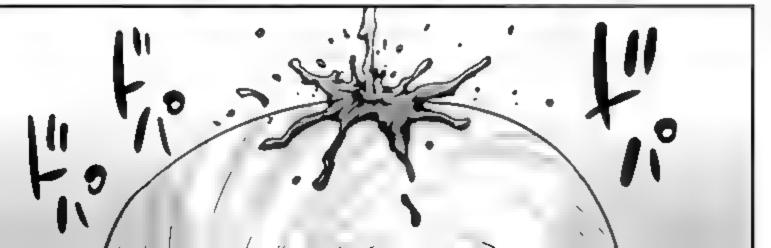
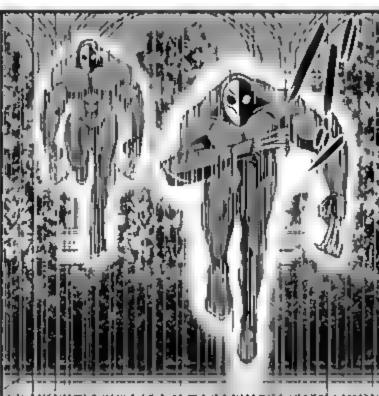
本日またしても
悩みの種がきました
おかーさん♡
スリスリ
あうう…
ははっ
ぴょん

あの！ここで妙な家族団らんはやめてくださ…
それより貴様ぁ！我を投げつけるとはどういうことだ！
※5巻21話
ウガーッ
仕方ないだろう！ひかりを投げるわけにはいかんし！
ドーン
あの！家族団らんは…
そういうことではない！貴様は我の扱いが雑なのだ！
いーや違うね！
やめ…て…
お前を信頼して最大限の力で使ってるだけだ！
あの…
あー言えばこー言う！だから貴様は…
もうやめて…
むー…

みんななかよく！

…くじ引きは
なにしにきた…

頑張れ！ 負けるな！
くじ引き所のお姉さん！

謝　辞

原作：三木なずな

お手に取っていただきありがとう
ございます！
今回もめちゃくちゃ黒海苔とれま
したのでご堪能下さい(笑)。

漫画：長谷見 亮

この度は『くじ引き特賞:無双ハーレ
ム権６巻』をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます!
原作の三木なずな様、キャラク
ター原案の瑠奈璃亜様、集英社
ダッシュエックス文庫編集部様、
GA文庫編集部様、ニコニコ漫画様、
単行本デザイナー様、表紙カバー
を彩色してくださった大木亜美様、
いつもお世話になっております!
編集さん、今回も相談に乗ってい
ただき、ありがとうございます!
そして、読者の皆様!
応援していただき、ありがとうご
ざいます!
いよいよ始まった新章!
カケルたちの新しい活躍の次巻で
またお会いしましょう!

くじ引き特賞:無双ハーレム権
6巻

三木なずな

長谷見亮

瑠奈璃亜

初版発行　　　2022年
デジタル版発行　2022年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。